

イカナゴ情報 No. 1 (2016年5月)

平成 28 年 5 月 25 日

稚内水産試験場調査研究部 (担当: 美坂) Tel. 0162-32-7166

宗谷海峡東方海域 (図 1) において 5 月 23~24 日に試験調査船北洋丸によるイカナゴ類漁場環境調査を実施しました。ここではイカナゴ漁場付近における魚探調査と海洋観測の結果についてお知らせします。

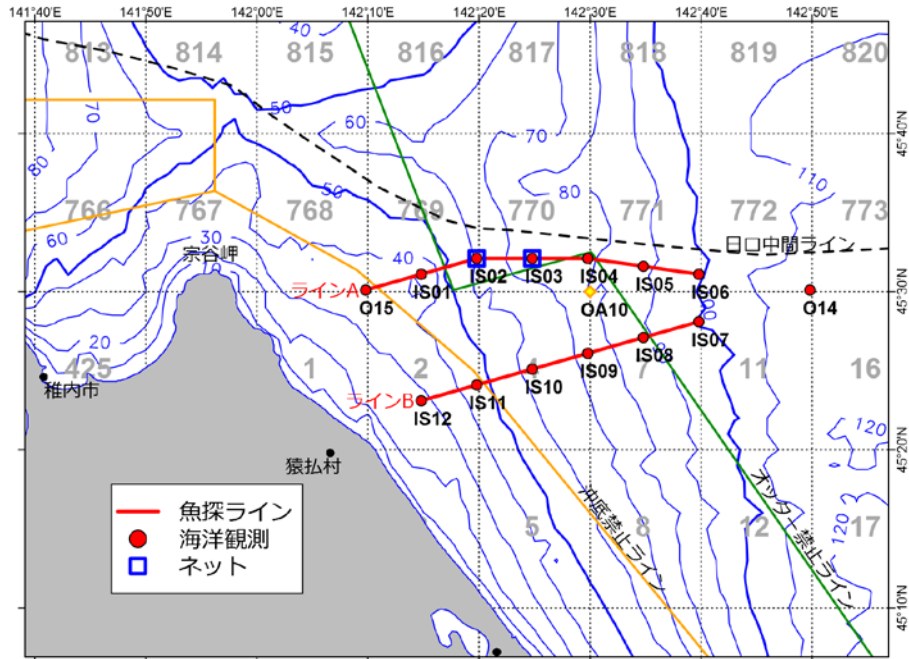


図 1. イカナゴ類漁場環境調査における魚探ラインと海洋観測点の位置.

魚探調査結果

ライン A では水深 30~80 m の広い範囲でイカナゴ類と見られる棒状反応が多数観察されました (図 2)。一方, ライン B ではこのような反応はほとんど見られませんでした。

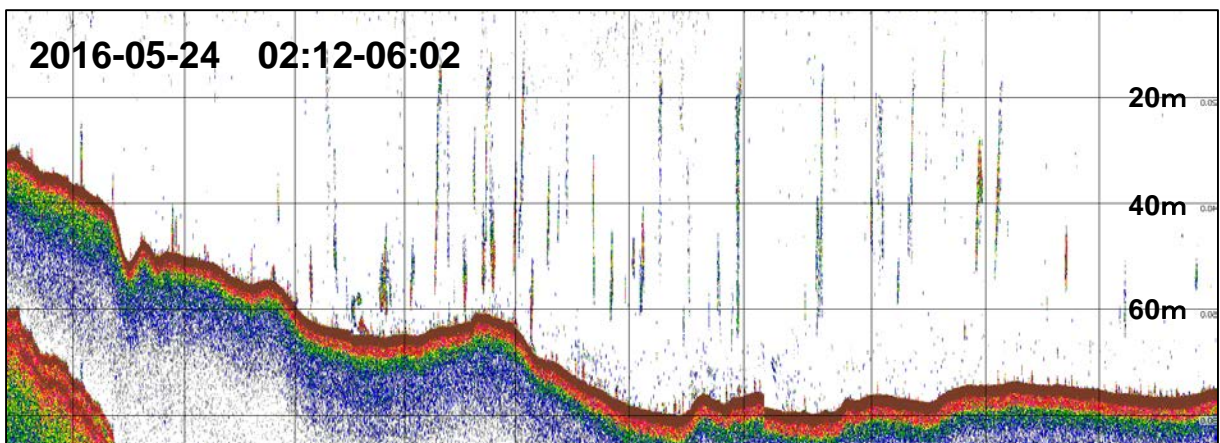


図 2. 魚探画像: 図 1 に示したライン A の観測点 IS01~IS04 の範囲.

海洋観測結果

観測ラインの水温断面図を見ると、沖合からのオホーツク中冷水の差し込みは比較的弱く、イカナゴ漁場付近の水温は概ね 6~8℃の範囲となっていました（図 3）。イカナゴ漁場に近い観測定点 0A10 の深度 60 m における水温の経年変化を図 4 に示しました。6 月の漁模様がよくなかった 2008 年、2012~2014 年はイカナゴ漁場付近の水温が低めでしたが、今年は比較的漁模様がよかった前年 6 月と同程度の水温になっていました。

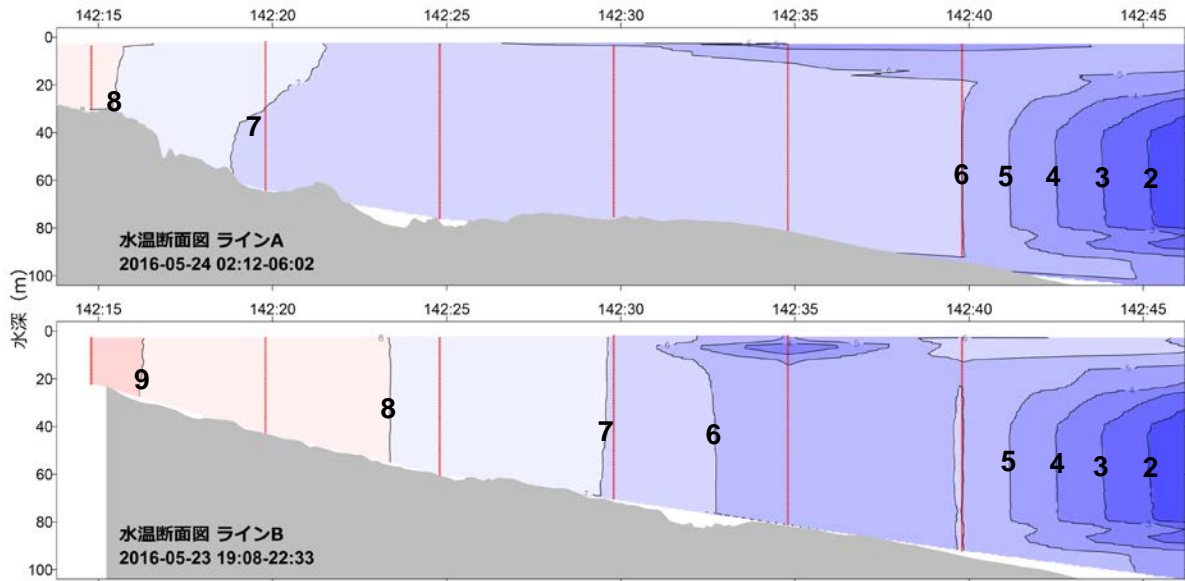


図 3. 水温断面図：図 1 に示したライン A（上段），ライン B（下段）.

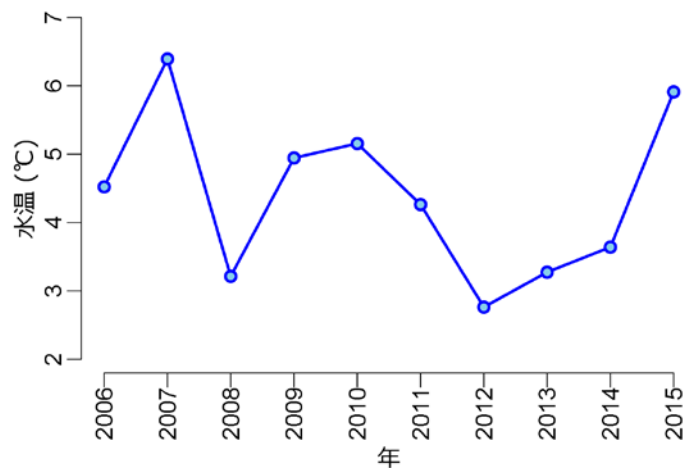


図 4. 過去 10 年の 6 月定期海洋観測における定点 0A10 深度 60 m の水温推移（オホーツク海 6 月定期海洋観測は 5 月下旬~6 月上旬に実施）.